

子ども・子育て専門部会について

大阪市特別顧問（西成特区構想担当）

学習院大学教授 鈴木 亘

1. エリアマネジメント協議会について

- ・平成 24 年度、西成特区構想有識者座談会報告書で方向性が示された各諸施策について、専門家や地域の方々が集まって、その具体化を議論・検討する場。
- ・昨年度、区政会議の西成特区構想部会（エリアマネジメント協議会本部）のもとに、4つの専門部会（①観光振興専門部会、②地域資源活用専門部会、③環境・福祉専門部会、④こども・子育て専門部会）を設置して、議論を行ってきた。本年度もこれらの専門部会は継続するほか、必要に応じて他のテーマの専門部会も設置して議論を進める。
- ・これまでのように、予算化・事業化後の決定済事項を地域に報告するという行政手法から脱し、地域の方々と行政が共に、まちづくりに関して議論を行いながら必要な事業を立案・具体化するという新たな取り組み（過去完了から現在進行形へ、相互不信から顔が見える関係へ）。また、地域内からまちづくりの各事業を担えるような事業主体も作り出し、官民協働のまちづくりを目指す（官から民へ、あるいは官民協働へ）。

2. こども・子育て専門部会について

- ・有識者座談会報告書で検討された、こども・子育て施策の他、その遂行上必要と考えられる諸施策について議論、検討する目的で設置された専門部会。
- ・将来的には、教育環境の充実や、子育て世帯の呼び込み策などについても議論を行うことになると考えられるが、昨年度は、まずは短期集中的に行うべき施策である「地域の子育て環境の底上げ策」の一環として、後段で説明のある「プレーパーク」および「こども版地域包括支援」の在り方等を議論してきた。また、「こどもの家事業」の今後の在り方などについても議論を行った。
- ・今宮小中一貫校の教育内容については、地域説明会も開催されたため、部会での議論は、教育委員会を中心とした議論・検討にゆだねることとされた。
- ・今宮小中一貫校の通学路の環境整備については、「今宮中学校区における施設一体型小中一貫校開校にかかる地域環境改善特別チーム」を中心に、具体策が実施・検討され、福祉環境専門部会が連携を行いながら事業に着手している。